



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月4日

上場会社名 株式会社サンエー 上場取引所 東
 コード番号 2659 URL <http://www.san-a.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上地 哲誠
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 今中 泰洋 TEL 098(898)2230
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	79,373	6.0	5,814	11.3	5,962	11.2	3,566	15.5
25年2月期第2四半期	74,881	0.5	5,223	△7.7	5,363	△7.0	3,088	△12.3
(注) 包括利益	26年2月期第2四半期 3,792百万円 (16.5%)		25年2月期第2四半期 3,256百万円 (△12.2%)					

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	111.58	—
25年2月期第2四半期	96.63	—

(注) 当社は、平成25年9月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行いましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第2四半期	111,662	76,912	67.0	2,339.57
25年2月期	96,583	74,194	74.6	2,252.94

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 74,781百万円 25年2月期 72,012百万円

(注) 当社は、平成25年9月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行いましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成26年2月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、平成25年9月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を考慮した金額を記載しております。

なお、株式分割を考慮しない場合の平成26年2月期(予想)の期末の1株当たり配当金は50円00銭となります。

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154,039	3.4	10,253	3.7	10,437	2.8	6,098	9.0	190.80

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、平成25年9月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数（自己株を除く）により算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期2Q	31,981,654株	25年2月期	31,981,654株
② 期末自己株式数	26年2月期2Q	17,990株	25年2月期	17,870株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期2Q	31,963,693株	25年2月期2Q	31,963,916株

（注）当社は、平成25年9月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成25年10月16日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

（株式分割について）

当社は、平成25年7月25日開催の取締役会において、株式の分割について決議し、平成25年9月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行いました。

これに伴う平成26年2月期の配当予想及び連結業績予想については、該当項目をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成25年3月1日～平成25年8月31日）におけるわが国経済は、政権交代後の経済政策及び金融政策などを背景に、景気回復の兆しが見られたものの、原材料価格の上昇や電気料金の値上げ等の懸念もあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社は経営方針を「あるべき姿」とし、全ての基本はお客様の信頼と支持であることを再認識し、店舗、商品、接客、仕組みについて、常に「あるべき姿」を考え、それに近づく努力をいたしました。また、引き続き企業理念の浸透、七大基本（クリンリネス、鮮度と味、品揃え、価格、陳列技術、サービス、正しい表示）の徹底、既存店の活性化、効率化を図るとともに商品力の強化、効率的な情報システム開発、人材力の強化を行い、お客様満足度の向上に努めてまいりました。

店舗展開につきましては、4月に八重瀬シティ（沖縄県島尻郡八重瀬町）を新規出店いたしました。また、3月にホテルサンワ（沖縄県那覇市）を閉店いたしました。

販売の状況につきましては、ワンランクアップ商品、沖縄県産品、PB商品（くらしモア・ローソンセレクト）の販売強化に取り組んだことと、昨年の天候要因（長梅雨・台風）の反動等により、家電商品（IT関連、季節、白物）の好調と住居関連用品（ドラッグ、日用・家庭雑貨）及び食料品が堅調に推移した結果、既存店売上高前年同期比は2.6%増となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における営業収益（売上高及び営業収入）は793億73百万円（前年同期比6.0%増）、営業利益は58億14百万円（前年同期比11.3%増）、経常利益は59億62百万円（前年同期比11.2%増）、四半期純利益は35億66百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して150億79百万円増加し、1,116億62百万円となりました。主な要因は、当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日となり、仕入債務等82億70百万円の支払が翌月に繰越されたこと等により現金及び預金が137億43百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して123億61百万円増加し、347億50百万円となりました。主な要因は、当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日となり、仕入債務等82億70百万円の支払が翌月に繰越されたこと等により買掛金が84億39百万円、未払金が11億円、預り金が13億48百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して27億18百万円増加し、769億12百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が27億67百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より137億43百万円増加し、357億93百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得た資金は166億18百万円（前年同期比201.2%増）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益59億61百万円の計上と当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日となり、仕入債務等82億70百万円の支払が翌月に繰越されたこと等により、仕入債務が84億39百万円、未払金が9億88百万円、預り金が13億48百万円増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は18億86百万円（前年同期比53.9%減）となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出19億35百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は9億88百万円（前年同期比33.8%減）となりました。

主な要因は、配当金の支払額7億96百万円、少数株主への配当金の支払額2億74百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の連結業績予想につきましては、平成25年4月8日付の平成25年2月期決算短信で発表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,049	35,793
売掛金	1,269	2,094
商品及び製品	9,242	9,130
原材料及び貯蔵品	195	174
その他	2,136	2,550
流動資産合計	34,893	49,742
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,601	22,674
土地	25,470	26,011
その他(純額)	3,835	2,709
有形固定資産合計	50,907	51,396
無形固定資産		
のれん	1,106	1,024
その他	305	298
無形固定資産合計	1,411	1,322
投資その他の資産	9,370	9,201
固定資産合計	61,690	61,919
資産合計	96,583	111,662
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,729	15,168
1年内返済予定の長期借入金	534	503
未払法人税等	1,876	2,358
賞与引当金	913	1,369
商品券等回収損失引当金	24	22
その他	6,336	9,190
流動負債合計	16,414	28,613
固定負債		
長期借入金	696	910
退職給付引当金	1,629	1,690
資産除去債務	343	369
その他	3,304	3,165
固定負債合計	5,974	6,136
負債合計	22,388	34,750

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,723	3,723
資本剰余金	3,686	3,686
利益剰余金	64,525	67,292
自己株式	△25	△25
株主資本合計	71,909	74,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102	104
その他の包括利益累計額合計	102	104
少数株主持分	2,181	2,131
純資産合計	74,194	76,912
負債純資産合計	96,583	111,662

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
売上高	70,946	75,132
売上原価	49,326	52,130
売上総利益	21,619	23,002
営業収入	3,935	4,240
営業総利益	25,554	27,243
販売費及び一般管理費		
給料	6,781	7,030
賞与引当金繰入額	1,135	1,369
退職給付費用	112	145
減価償却費	1,398	1,589
のれん償却額	81	81
その他	10,821	11,210
販売費及び一般管理費合計	20,330	21,428
営業利益	5,223	5,814
営業外収益		
受取利息	22	26
受取配当金	8	27
債務勘定整理益	22	29
その他	114	86
営業外収益合計	169	169
営業外費用		
支払利息	16	11
商品券等回収損失引当金繰入額	5	7
その他	7	3
営業外費用合計	29	21
経常利益	5,363	5,962
特別利益		
固定資産売却益	—	6
特別利益合計	—	6
特別損失		
固定資産除却損	3	7
減損損失	0	—
特別損失合計	3	7
税金等調整前四半期純利益	5,359	5,961
法人税、住民税及び事業税	2,175	2,350
法人税等調整額	△100	△179
法人税等合計	2,074	2,170
少数株主損益調整前四半期純利益	3,285	3,790
少数株主利益	196	224
四半期純利益	3,088	3,566

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,285	3,790
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△28	1
その他の包括利益合計	△28	1
四半期包括利益	3,256	3,792
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,059	3,568
少数株主に係る四半期包括利益	196	224

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,359	5,961
減価償却費	1,398	1,589
のれん償却額	81	81
固定資産除却損	3	7
減損損失	0	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	237	456
受取利息及び受取配当金	△31	△53
支払利息	16	11
売上債権の増減額 (△は増加)	△637	△824
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△750	132
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,539	8,439
未払金の増減額 (△は減少)	△525	988
預り金の増減額 (△は減少)	244	1,348
その他	△102	356
小計	7,834	18,494
法人税等の支払額	△2,316	△1,875
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,517	16,618
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,017	△1,935
利息及び配当金の受取額	22	43
その他	△98	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,092	△1,886
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	500
長期借入金の返済による支出	△292	△317
利息の支払額	△16	△12
リース債務の返済による支出	△77	△86
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△748	△796
少数株主への配当金の支払額	△357	△274
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,493	△988
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△68	13,743
現金及び現金同等物の期首残高	21,188	22,049
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,120	35,793

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。